

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課  
 リコール対策室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年11月13日

リコール届出番号	1994	リコール開始日	平成19年11月14日
届出者の氏名又は名称	いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 細井 行 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-119-113		
不具合の部位（部品名）	原動機（吸気絞り弁）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機の吸気絞り弁のシャフトの強度が不足しているため、閉弁方向に作動した際のストッパボルトとの衝突により、シャフトに亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、シャフトが折損し、当該吸気絞り弁が閉じたままとなることから原動機が不調となり、最悪の場合、走行中にエンストして再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	吸気絞り弁の恒久対策品の準備に時間を要することから、暫定対応として、全車両、吸気絞り弁一式を暫定対策品と交換する。なお、恒久対策品の準備ができ次第、後日恒久対策品と交換する。		
不具合件数	48件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近にNo.1994のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	KL-LV280L1	エルガ	LV280L1-3000002～LV280L1-3000854 平成12年6月29日～平成16年5月26日	797	
			LV280L1-7000001～LV280L1-7000329 平成16年6月14日～平成17年8月5日	315	
	KL-LV280N1		LV280N1-3000001～LV280N1-3000430 平成12年6月20日～平成16年6月2日	422	
			LV280N1-7000001～LV280N1-7000199 平成16年6月18日～平成17年8月1日	197	
	KL-LV280Q1		LV280Q1-3000004～LV280Q1-3000108 平成12年5月31日～平成16年5月19日	102	
			LV280Q1-7000001～LV280Q1-7000057 平成16年6月23日～平成17年8月18日	57	
	KL-LV380L1		LV380L1-3000002～LV380L1-3000020 平成12年7月13日～平成13年11月19日	18	
	KL-LV380N1		LV380N1-3000001～LV380N1-3000005 平成12年8月30日～平成12年9月18日	5	
KL-LV780H2	ガーラ	LV780H2-3000001～LV780H2-3000094 平成12年7月12日～平成16年5月14日	94		
		LV780H2-7000001～LV780H2-7000031 平成16年7月9日～平成17年8月22日	31		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	KL-LV781N2	ガーラ	LV781N2-3000001～LV781N2-3000005 平成12年7月12日～平成13年12月25日	5	
	KL-LV781R2		LV781R2-3000001～LV781R2-3000242 平成12年6月29日～平成16年4月26日	241	
			LV781R2-7000001～LV781R2-7000098 平成16年6月14日～平成17年7月25日	98	
日野	KL-KV280L1	日野 ブルーリボンII	KV280L1-7000001～KV280L1-7000041 平成16年7月26日～平成17年5月31日	41	
	KL-KV280N1		KV280N1-7000001～KV280N1-7000004 平成16年7月20日～平成16年10月22日	4	
	(計10型式)	(計3車種)	(製作期間全体の範囲) 平成12年5月31日～平成17年8月22日	(合計2,427台)	

(備考) 本届出は、平成17年4月7日付け「届出番号1409」のリコール届出において、不具合に対する改善措置の内容が不適切であったため、改善措置の内容を見直し、再度対策を行うものである。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。